

校訓 誠実「勤勉 責任 奉仕」
 ★「誠実」…まごころのある言動

- ★「勤勉」…生徒が主語の学び
- ★「責任」…自分で考え、判断する行動
- ★「奉仕」…温かい心と強い心

- (1)本校の教育目標 「心豊かな自立した生徒の育成」
 (2)めざす生徒の姿

- ・自分で考え、判断して行動し、意欲的にチャレンジする姿（自立した生徒）
- ・温かく友達を支える姿と失敗してもチャレンジしようとする姿（心豊かな生徒）

- (3)経営方針 「温かい笑いと活力のある、魅力あふれる学校」

- 「温かい」…優しい、思いやりのある心を育む
- 「笑 い」…学校に行くのが楽しみ、来るのが楽しみになる教育活動を実践する
- 「活 力」…生徒も教師も失敗を恐れず「チャレンジ」する姿を応援する

ア 生徒に「愛ある心」を育むには、教職員が生徒に愛情をもって接しなければならない。一人の生徒を大切にする「愛ある」教育活動を展開し、特別支援教育の視点をもって生徒とかかわる。

イ 生徒がわくわくする、楽しみにできるような教育活動に対して、教職員も楽しみながらアイデアを出し合い、積極的に取り組むような活力ある教師集団をめざす。

ウ 「いつ」「どこで」「だれと」「どのように」学ぶか、自分で考えて学ぶ自立した学習者を育てる実践に積極的に取り組む。

エ 「人生に失敗なし、あるのは学びのみ」の精神で、子供たちも教職員も失敗を恐れずに活動し、うまくいなくてもそこから学べばよいという姿勢でチャレンジする。

オ 働き方改革を推進し、教職員にとっても魅力あふれる学校をめざす。

カ 「よりよい子供に育てたい」「子供の幸せを願う」という根幹は学校も家庭も地域も同じ。同じ目的に向かう共同体として、直接対話することから協力して生徒を導く。

ア 豊かな人間性を育む	イ 確かな学力を育む	ウ 自ら動く実践力を育む
<ul style="list-style-type: none"> ○生徒指導の3つの機能を意識し「自己指導力」を育成 ○生徒の主体性を引き出し自ら企画する特別活動の充実 ○日頃から人権を意識させる温かい学級づくり ○直接体験活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○授業のUD化を意識し、すべての生徒に「わかる」「できる」授業を支援 ○「個別最適な学び」と「協働的な学び」の推進 ○生徒の思考の流れに沿った生徒本位の単元づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒の主体性を引き出し、自ら企画・運営する特別活動の充実 ○生徒がわくわくするような魅力ある教育活動の創造 ○学び方を自ら考え計画し、自ら学ぶ、自立した学習者を育てる授業にチャレンジ

元気な教職員こそが活力ある学校をつくる
 ～ワークライフバランスを実現した地上の楽園プロジェクト～

- ア 超過勤務月45時間、年360時間を実現すべく「働き方改革推進委員会」を組織し、仕事内容の精選を行い、勝負どころで余力をもって子供と向き合え環境を整える。
- イ 記念日休暇「ハッピー ホリデー」制度を導入し、職員がリフレッシュする機会を保障する。
- ウ 負担の大きな業務に対しては、職員全員でシェアすることにより負担軽減に努める。